

ウェアラブルウォッチは次のステージへ
知らせるから管理する時代へ!!



コアウォッチ

基本仕様

外形寸法	43×23×13mm
質量	30g
通信方式	LTE 通信
測位方式	GPS/WiFi
バッテリー	220mAh/ 充電クリップ ※満充電で 1.5 日稼働 (1 日 8 時間 / 熱中症予兆アラート使用時)
防水レベル	IP67
測定項目	血圧 / 心拍数 / 体温 / 歩数 / 睡眠状態
その他機能	SOS 機能 / 熱中症リスク判断連携

最短 1 ヶ月からのレンタルが可能！
※初月のみ、バンド登録費用と送料が掛かります



データ
保存

一元管理

レンタル
のみ



CORE WATCH

01

スマホ不要
“第三者が管理できる”
クラウド型バイタル管理



ウェアラブルウォッチを装着
するだけでクラウド自動送信
により管理者が遠隔でデータ
を閲覧。利用者の健康状態を
1 つの PC で一元管理可能。

02

LTE 通信搭載
完全自立型デバイス



本体機に LTE 通信を内蔵。
満充電で 1.5 日稼働
(※1 日 8 時間使用 / 熱中症
予兆アラート利用時)

03

多項目バイタル測定 +
見守り + 熱中症予兆判定
を 1 台で実現



測定項目 体温 / 心拍 / 歩数 /
消費カロリー
安全項目 SOS 通知 /
熱中症予兆アラート

本体を手首に装着

腕時計型で簡単に装着可能

バイタルデータを測定

体温、心拍、血圧等の
バイタルデータを自動で測定

クラウドへ通信

LTE 回線を利用し
端末のみで通信が可能

見える化

第三者が対象者の体調を
常時管理することが可能

アラート

熱中症予兆アラートで未然に深部体温が高い
対象者にアラートを鳴らします

熱中症予兆アラート

健康状態では深部体温は約 37℃を維持するよう体内で調整されますが、外部環境により 38.5℃まで上昇すると物事を正常に判断できなくなります。コアウォッチは、論文「熱中症予防のための深部体温上昇判別システムの開発」(首都大学東京大学院システムデザイン研究科)記載されている重回帰直線のプログラムの技術を実装しています。

XrossView と連動

管理画面 (コアウォッチ)



一覧で確認可能 (管理者が遠隔でバイタルデータを閲覧・管理)



熱中症になる可能性がある深部体温の高い対象者のアラートを表示

管理画面は管理ダッシュボード「Xross View」で一括管理が可能。
コアウォッチの管理を分かりやすく簡単に表示!!

下記記の機器のデータや「Xross View」に対応しているものであれば
同じダッシュボード上で管理することが可能です。



様々なデバイスで表示可能

モニター、PC、タブレット、サイネージ (※サイネージ表示用 URL 出力可)

★ 特別キャンペーン ★

Xross View の通常使用料 12,000 円 / 月のところ
コアウォッチをご契約頂いたお客様は
無料でご使用頂くことが出来ます。

※但し、2026 年の特別キャンペーンになります。コアウォッチのレンタル終了後も
Xross View をご使用頂く場合は通常料金が必要となります。

コアウォッチ

商品コード 5151-0000-11

営業担当